

集え! とちぎの未来農業者

海外で先進農業を学ぶチャンス到来!

令和5(2023)年度

青年農業者海外短期派遣研修事業

研修参加者募集

オランダ・ドイツ

過去の参加者へのインタビュー
参加希望者へのメッセージ



小嶋さん(市貝町:水稻農家)
(平成27(2015)年度参加)

海外研修で見たスマート農業に刺激を受けて、経営にドローンを導入しました。
研修参加後、年の差に関係のない友人ができました。

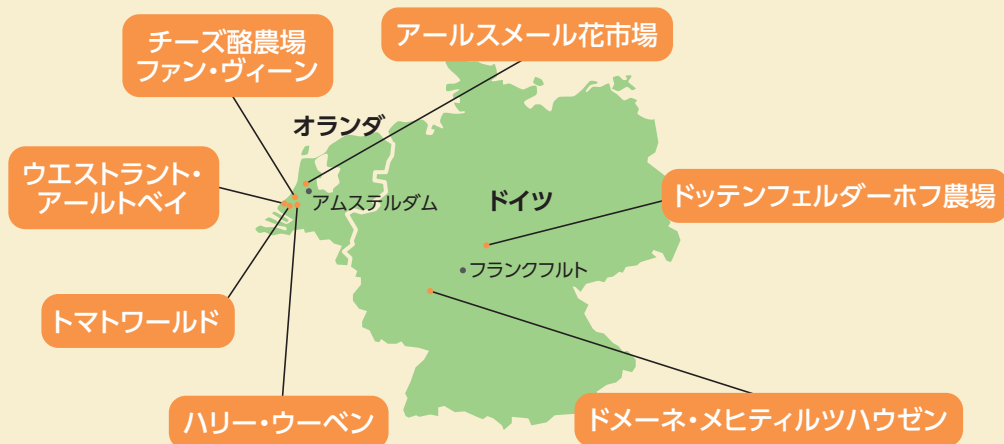


小久保さん(鹿沼市:農業法人勤務)
(平成28(2016)年度参加)

研修生を教える立場にいる今、海外の農業を見てきたことを伝えることができます。
日本とヨーロッパの農業の違いを肌で感じてもらいたいです。

令和5年10月26日(木)~11月2日(木) 8日間

主 な 視 察 先



ド イ ツ

～有機農業推進に国をあげて取り組む環境先進国～

視 察 先 ▶ ドッテンフェルダーhof農場

作 目 ▶ 有機農業(果樹、野菜、畜産)

シュタイナー提唱のバイオダイナミック農法に基づいて作物の栽培や家畜の飼育、チーズやパンの製造を行っています。約150haの経営規模で、約130名の農業従事者が働いています。世界で最も厳格なオーガニック認定といわれるデメター認証を受けている農場です。



オ ラ ン ダ

～園芸生産をリードする世界第2位の農産物輸出国～

視 察 先 ▶ トマトワールド

作 目 ▶ トマト

園芸起業家の6つの生産者が、その園芸関係のリーディングカンパニー約40社の協賛を受けて、最先端技術の施設、設備、エネルギーなどでトマトを生産する農業企業。持続可能な最先端技術を誇り、世界的な技術リーダーともなっています。



視 察 先 ▶ アールスメール花市場

アムステルダム郊外にある総面積100万㎡に及ぶ世界最大の花き卸売市場。電子システムによる迅速な競りを行い、世界中に花きを出荷しています。オランダは世界の花市場の6割強を占めていて、中でもアールスメールの占有率はおおよそ4割に上ります。



※都合により、視察先等内容を変更する可能性があります。

令和5(2023)年度

栃木県青年農業者海外短期派遣研修生募集要領(一部抜粋)

主 催 公益財団法人栃木県農業振興公社

後 援 栃木県、栃木県市長会、栃木県町村会、(一社)栃木県農業会議、栃木県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会栃木県本部、栃木県農業共済組合、(公社)栃木県畜産協会、栃木県土地改良事業団体連合会、栃木県農業者懇談会

派遣期間 令和5(2023)年10月26日(木)～11月2日(木)の8日間

研 修 先 オランダ・ドイツ

募集人員 10名

研修内容 大規模農家(施設園芸、酪農、土地利用型、有機農業)視察(輸出や環境配慮に取り組む青年農業者との意見交換含む)、量販店・市場調査(花き、有機農産物)、各国の農業政策(生産振興、カーボンニュートラル)等

応募資格

- 令和5(2023)年4月1日現在、18歳から44歳で、栃木県に就農しているか将来的に栃木県内に就農することに強い意欲を持っている学生等
- 心身ともに健康で、協調性に富み、計画に従って規律ある団体行動ができる者
- 過去に公費による海外研修等に参加した者にあつては、研修終了後2年を経過していること。

研修負担金 384,000円(税込)

応募期間 令和5(2023)年7月1日(土)～8月25日(金)

応募方法 次の関係書類に必要事項を記入して、原則として本人の居住する市町(農政担当課)に、農業法人勤務者にあつては法人所在の市町(農政担当課)に申込んでください。

令和5(2023)年度栃木県青年農業者海外短期派遣研修参加申込書(別紙様式-1号)



令和5(2023)年度栃木県青年農業者海外短期派遣研修参加誓約書(別紙様式-4号)



※このパンフレットから切り離して使用してください。

研修生の決定 応募者が定員を上回った場合は、面接により研修生を決定します。

事前研修・事後研修 研修生に決定した場合は、事前研修会2回、事後研修会1回に参加していただきます。

そ の 他 本研修に要する経費の一部は、「栃木県農業後継者育成基金」から助成されています。

行程表

令和5(2023)年10月26日(木)～11月2日(木)

1日目 10月26日 (木)	宇都宮 羽田空港 フランクフルト	6:30 11:45 19:05	貸切バス LH717 専用車	とちぎアグリプラザ集合後、貸切バスにて羽田空港へ。(9:30頃到着予定) 航空機にて、フランクフルトへ。 空港到着後、ホテルへ向かいます。
2日目 10月27日 (金)	フランクフルト	終 日	専用車	ホテルにて朝食後、終日フランクフルト近郊にて、農業研修。 ・バイオダイナミック農法採用農場 ・小麦生産農家訪問
3日目 10月28日 (土)	フランクフルト リュースハイム フランクフルト	終 日	専用車	ホテルにて朝食後、フランクフルトよりリュースハイムへ。 ライン河クルーズに乗船。乗船後、農業研修。 ・ワイナリー見学 ・スーパーでの市場調査
4日目 10月29日 (日)	フランクフルト フランクフルト アムステルダム	朝 9:00 10:15	専用車 LH988 専用車	フランクフルト空港へ。 航空機にてアムステルダムへ。 アムステルダム到着後、昼食、その後、市内観光。 ダム広場、運河クルーズ。
5日目 10月30日 (月)	アムステルダム	終 日	専用車	ホテルにて朝食後、終日アムステルダム近郊にて、農業研修。 ・アールスメール花市場 ・農家視察(花き) ・農家視察(いちご)
6日目 10月31日 (火)	アムステルダム	終 日	専用車	ホテルにて朝食後、終日アムステルダム近郊にて、農業研修。 ・酪農家視察(乳製品) ・農家視察(トマト)
7日目 11月1日 (水)	アムステルダム アムステルダム フランクフルト フランクフルト	午 前 10:55 12:00 13:45	専用車 LH989 LH716	ホテルにて朝食後、空港へ。 航空機にてフランクフルト経由、羽田空港へ。 (乗り継ぎ時間1時間45分)
8日目 11月2日 (木)	羽田空港 宇都宮	10:30 14:30		羽田空港到着後、貸切バスにて栃木県へ。 とちぎアグリプラザ到着後、解散。 お疲れ様でした。

※航空会社はLH(ルフトハンザドイツ航空(予定))となります。

※宿泊先 レオナルド ロイヤルホテル フランクフルト、NH アムステルダム ズイド ホテル または同等グレード

※都合により、コース等内容を変更する可能性もあります。

(別紙様式-1号)

令和5(2023)年度栃木県青年農業者海外短期派遣研修参加申込書

令和5(2023)年度栃木県青年農業者海外短期派遣研修に参加したいので、同実施要領の規定に基づき申し込みいたします。

令和5(2023)年 月 日

公益財団法人 栃木県農業振興公社

理事長 青 柳 俊 明 様

三

住所

ふりがな
氏名

生年月日 昭和・平成 年 月 日(歳)

携帯電話番号

自宅電話番号

Mailアドレス

最終卒業学校名		
過去の海外派遣研修等の参加の有無		有 ・ 無
就農年月日又は就農予定年月		年 月
就農地又は就農予定地 （居住する市町と異なる場合）		
研修中の連絡先	住所 氏名(本人との関係) () 電話番号	

(写真添付)

縦4.5cm×横3.5cm程度

農業経営の概要及び所属団体								
経営耕地 面積	種 別	水田	畑	果樹園	牧草地			計
	面 積	a	a	a	a	a	a	a
主な作目	作目名							
	規 模	a	a	a	a	a	a	a
所属団体				会員数	役職名	活動年数	備 考	

将来の経営ビジョン	

グループや地域等での活動状況と今後の活動目標	

研修で学びたいこと及び研修成果を今後の経営や地域活動にどのように活かしていきたいか(具体的に記入)	

(別紙様式-4号)

令和5(2023)年度栃木県青年農業者海外短期派遣研修参加誓約書

公益財団法人栃木県農業振興公社

理事長 青 柳 俊 明 様

私は、令和5(2023)年度栃木県青年農業者海外短期派遣研修に参加するにあたり研修計画に従い行動するとともに、万一事故ある場合にも貴公社に対し一切補償を要求しないことを誓約いたします。

令和5(2023)年 月 日

研修生

住 所

氏 名

私は、上記誓約書の内容について同意しております。

経営主(法人代表者)

住 所

氏 名



詳しくは下記に
お問い合わせください

栃木県内の各市町農政担当課
栃木県内の各農業振興事務所

公益財団法人栃木県農業振興公社 農政推進部

〒320-0047 宇都宮市一の沢2-2-13

電話:028-648-9515

又は

メール:info@tochigi-agri.or.jp

※画像はイメージです。